

保育園等運営検討部会 次第

日 時 令和3年7月20日（火）

午後2時から午後4時まで

場 所 朝霞市役所 別館2階

全員協議会室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 題

（1） 保育所等の利用定員の改定について

（2） その他

4 閉 会

受入定員変更資料（概要）

1. 変更に係る基本方針

本市の保育所等の利用に対する考えは、「保育所等を必要とするすべての方が利用可能な環境を整える」ことを基本としております。

今回の変更を検討するにあたっては、限られた財源や施設を活用し、①お金をかけず、②現状を工夫することにより、③課題をできる限り解決する、ことを前提としております。

従いまして、今回の変更により待機児童対策が完了するものではございませんが、まずできることから実施することで、保育所等を必要とするすべての方が利用可能な環境に近づけて参りたいと考えております。

2. 現状の課題（資料 2 参照）

- ① 0 歳児の空き状況
- ② 県内第一位の待機児童数（さいたま市を除き 2 年連続）
- ③ 障害児（育成・加配）保育の受け皿不足
- ④ 一時保育の受け皿不足

3. 変更内容（資料 3 参照）

令和 4 年度より公設保育園全体で次の受入人数の変更を行う。

0 歳児	69 人	→	43 人	(▲ 26)
1 歳児	162 人	→	166 人	(+ 4)
2 歳児	188 人	→	190 人	(+ 2)
3 歳児	232 人	→	233 人	(+ 1)

※定員増については、面積基準の許す範囲で浜崎、溝沼及び泉水保育園で実施。なお、公設公営の保育園では、これまでも 1 歳児以上で定員を拡大して受入れを行っている。

4. 待機児童の減少（資料 4 参照）

令和 4 年度の変更の効果として、令和 5 年度に 1 歳児で 30 人程度の減少を見込む。

5. 障害児（育成・加配）保育の拡充

宮戸、仲町保育園では、保育士を障害児（育成・加配）保育に配置替えを行い、受入人数を 1 人拡充する。

＜障害児（育成・加配）保育受入数＞

公設公園・・・各園 4 人（状況により 4 人以上の受入れ）

公設民営・・・各園 2 人 → 各園 3 人に拡充

6. 一時保育の拡充

東朝霞、さくら保育園では、一時保育を 3 人の職員体制で実施しているが、利用児童の年齢や初めての利用者がある場合など、実際の受入人数は 3 人から 5 人程度となっている状況があるため、一時保育に保育士を 1 人配置替えにより受入人数の拡充を図る。

保育園入園申請データ集（過去3年度）

集計時点：4月2次選考後

■申請者数の推移

年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
R 3	340	498	197	102	14	22	1,173
R 2	355	529	107	133	16	8	1,148
H 3 1	392	391	176	154	25	15	1,153

※平成31年度0歳児は、過去に例がない程の申請数

■保留者数の推移

年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
R 3	50(25)	128(35)	53(2)	7(2)	1	0	239
R 2	59(30)	182(24)	8(1)	8	1(1)	2	260
H 3 1	68	59	25	14	1	0	167

※（）内の数値は、保留者数のうち育休延長希望者数（R2より集計開始）

■待機児童数の推移（公表値）

年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
R 3	0	30	13	0	0	0	43
R 2	7	59	1	1	0	0	68
H 3 1	17	16	6	5	0	0	44

■選考後空き状況

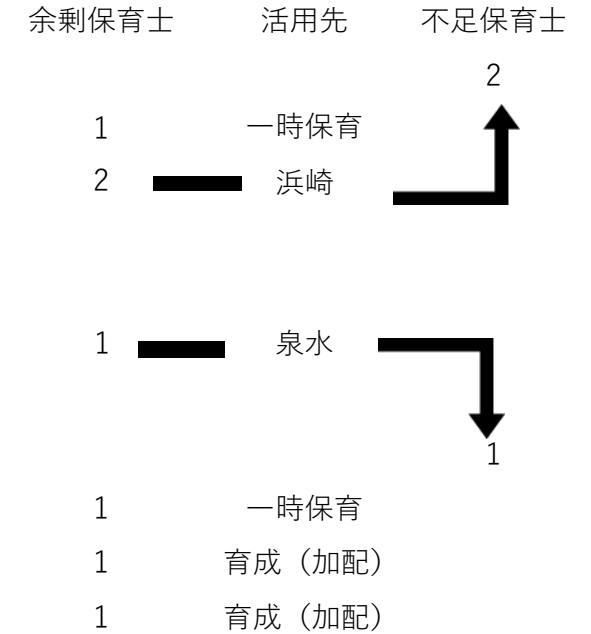
年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
R 3	38	0	3	49	54	63	207
R 2	46	0	23	28	68	103	268
H 3 1	4	17	14	14	48	94	191

受入定員変更 (案)

園名	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	保育園計
浜崎		9→10	12	17→18	21	21	80→82
東朝霞	8→5	15	16	17	17	18	91→88
溝沼	16→8	22→24	26→28	31	31	31	157→153
本町		18	19	20	20	20	97
根岸台		11	13	24	24	24	96
北朝霞	15→10	18	21	21	22	24	121→116
栄町		11	14	20	21	22	88
泉水		9→10	12	22	22	22	87→88
さくら	9→5	17	21	23	23	23	116→112
宮戸	9→6	16	17	19	20	22	103→100
仲町	12→9	16	17	18	18	19	100→97
クラス計	69→43	162→166	188→190	232→233	239	246	1,136→1,117
	▲26	+4	+2	+1			▲19

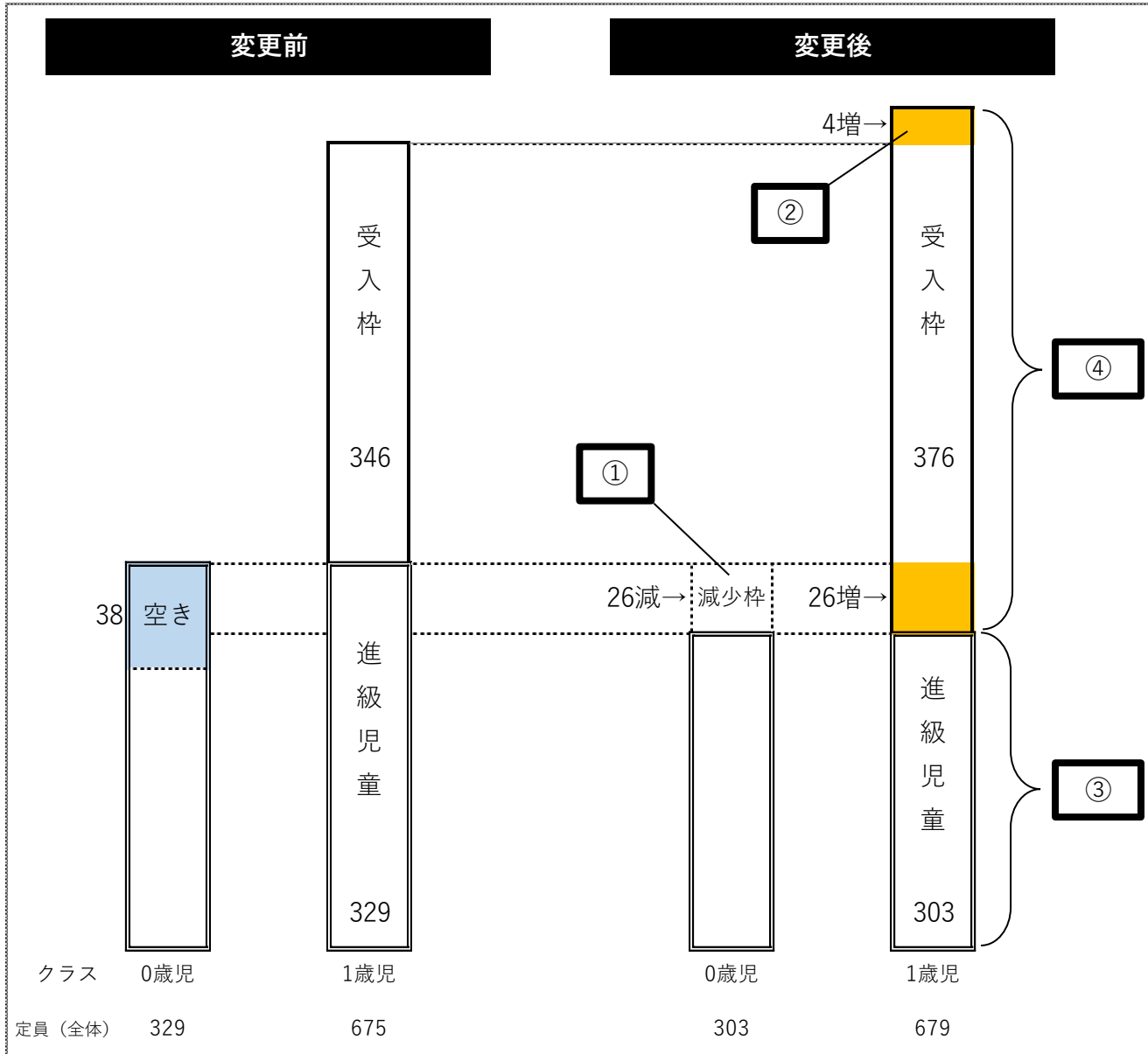
●受入人数

年度	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
令和 3 年度	69	93	26	44	7	7	246
令和 4 年度	43	97	28	45	7	7	227
令和 5 年度	43	123	24	43	6	7	246



一時保育及び育成 (加配) の拡充
 一時保育及び育成 (加配) の拡充

待機児童減少のイメージ



<待機児童減少のプロセス>

※数値はR2実績をベースに試算

- ①0歳児空きの範囲内で定員減少
→0歳児の待機児童への影響は僅少
- ②1歳児の受入枠拡大 (微増)
- ③次年度進級児童減少 (①による)
- ④進級児童の減少にともない1歳児受入枠の増
→1歳児待機児童減少
②と合わせて30人の減少を見込む

※民間保育園の定員変更は未考慮